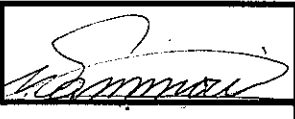


デイリーレポート

船長署名



船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 1 月 10 日 12 時 0 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 0 分	概位		神子元島沖		
		<Lat. 35 - 35.9 N/S Long. 138 - 56.4 E/W>					
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	錨泊中	時 分	概位				
<Lat. - N/S Long. - E/W>							
操業中	時 分	概位					
	<Lat. - N/S Long. - E/W>						
観測中	時 分	概位					
	<Lat. - N/S Long. - E/W>						
本船状況 気象海象	針路：	244 度	船速：	5.0 kt	天候：	bc	
	風向：	NW	風速：	13.0 m/s	視界：	7 浬	
	波高：	2.5 m	風浪階級：	5	うねり階級：	2	
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	生徒	現在員：	12 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	支援員	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
○本船動静 Nil							
○予定変更理由 Nil							

【学校側コメント】

昨日は予定通りに東京港月島ふ頭を出港。東京港内を航走している時から西寄りの風が吹いており、港外に出て羽田空港沖から予定針路へ向ける時には、すでに10数mの強風になりました。浦賀水道航路は通常でしたらオールハンで、全員がコンパスデッキで行き交う船舶を見学したり、行き先を確認したりするのですが、昨日は強風のため、コンパスデッキまで波しぶきが掛かるような状況でした。そのため、全員がブリッジ内で「オールハン」を行いました。この強風域の中では、伊豆半島を越えられないという船長の判断により、本船は相模湾北西方に向かい、21時頃小田原沖で漂泊待機となりました。

明けて本日、風波を凌げる当海域で昨日の講義で学んだ六分儀の実際の使用法、そして本日の正中時（太陽が自分の真上を通過する時間）を計算式で求める等、そんな実習を行いました。

本船は08時30分に航走開始、風波を凌げる伊豆半島東岸寄りに航行。その後も少しでも風波を凌げる針路で石垣島向けに航海して行きます。昨日の時化の中、船酔いしていた実習生も今朝は元気に体操や船内清掃は行っていました。荒れる海もあれば凪いだ海もある。石垣島までの航海はそんな海の実際の様子を体験出来ます。船酔いに負けず、この数日間を乗り切って欲しいと思っています。